

令和7年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科（ 社 会 ） 学年（ 1 学年 ）

目指す授業

地域の諸事象や地域的特色、我が国の歴史の大きな流れを諸資料から様々な情報を効果的に調べとめる技能を身に付けるようにする。



授業・アンケート等の課題分析

- ・「授業に積極的に取り組んでいる」当てはまる⇒60% どちらかといえば当てはまる⇒30%
- ・「わかった・できたと感じる機会があり、分かりやすい」
当てはまる⇒53% どちらかといえば当てはまる⇒40%
- ・「自分の考えを書いたり、共同で作成・編集等を行う活動や、多様な意見を共有しつつ話し合い活動が与えられたりしている」当てはまる⇒63% どちらかといえば当てはまる⇒33%
- ・「他者の考えや思いを取り入れ、自分の考えを広げ深めることができている」
当てはまる⇒47% どちらかといえば当てはまる⇒50%



成果と課題

成果

- 上記の結果より、授業に約9割の生徒が授業に積極的に取り組み、授業内容を理解できている。
- ・デジタル教科書や映像を積極的に取り入れたことで生徒の習熟度の向上につながった。
 - ・問題演習プリントなどを単元ごとに実施したことで重要語句をおさえ、授業内容の理解につながった。
 - ・ワークシートを毎時間活用して、必ず「なぜ、そうなるのか」を考えさせ、自分の考えと仲間の考えを共有する機会をもうけたことで自分の考えを広めることができた。
 - ・地理の学習では、単元ごとに世界の各地方の調べ学習を行い、調べた内容を生徒同士で共有したことで習熟度が高まった。また、パワーポイントを活用して、クイズ形式を導入しレイアウトに工夫したことで視覚的に興味・関心をもたせ、より理解が深まった。

課題

上記の結果より基礎的・基本的な学力の定着度を向上させるため、繰り返し問題演習や答え合わせを大切にしながら正しい知識の定着に取り組ませる。また、地理の授業では視覚的に興味をもたせ、調べ学習をさせて発表させていく機会を今後も実施していく。また、歴史の授業でも登場人物の歴史的背景について自分の考えを仲間と共有する場面をより多くしていく。

令和7年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科（ 社 会 ） 学年（ 2 学年 ）

目指す授業

日本や世界の地域に関わる諸事象、歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする力を身に付ける。



授業・アンケート等の課題分析

- ・「授業に積極的に取り組んでいる」当てはまる⇒79% どちらかといえば当てはまる⇒21%
- ・「わかった・できたと感じる機会があり、分かりやすい」
当てはまる⇒77% どちらかといえば当てはまる⇒23%
- ・「教材や資料（プリント・ワークシートや板書等）がわかりやすい」
当てはまる⇒85% どちらかといえば当てはまる⇒15%
- ・「自分の考えを書いたり、共同で作成・編集等を行う活動や、多様な意見を共有しつつ話し合い活動が与えられたりしている」当てはまる⇒82% どちらかといえば当てはまる⇒18%
- ・「他者の考えや思いを取り入れ、自分の考えを広げ深めることができている」
当てはまる⇒85% どちらかといえば当てはまる⇒15%



成果と課題

成果

- 上記の結果より、授業に約9割の生徒が授業に積極的に取り組み、授業内容を理解できている。
- ・デジタル教科書や映像を積極的に取り入れたことで生徒の習熟度の向上につながった。
 - ・地理の授業で調べ学習を実施して、その後、生徒同士で共有させたことでより理解が深まった。
 - ・パワーポイントを活用して、クイズ形式を導入してレイアウトを工夫したことで視覚的に興味・関心を持たせたことでより理解が深まった。
 - ・問題演習プリントなどを單元ごとに実施したことで重要語句をおさえ、授業内容の理解につながった。
 - ・ワークシートを毎時間活用して、必ず「なぜ、そうなるのか」を考えさせ、自分の考えと仲間の考えを共有する機会をもうけたことで自分の考えを広めることができた。

課題

上記の結果より、個々でみていくと自分の考えを表現することが苦手な生徒がいる。よって、今後、課題に対する解決・共有・振り返りのサイクルを継続して行い、思考力や表現力の向上を目指す。

令和7年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科（ 社 会 ） 学年（ 3 学年 ）

目指す授業

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する授業。



授業・アンケート等の課題分析

- ・歴史の授業では、単元ごとにミニテストを実施し、回数を重ねるごとに得点力の向上につながった。
- ・単元ごとに振り返りを行ったことで、学習への理解がより深まった。
- ・ワークシートの振り返りで自分の考えやまとめ作業をしたことで、単元ごとの学習の習熟度向上につながった。
- ・実践的な問題を繰り返したことで、横断的な問題に慣れ得点力の向上につながった。



成果と課題

成果

- 上記の結果より、授業に約9割の生徒が授業に前向きに取り組み、授業内容を理解できている。
- ・デジタル教科書や映像を積極的に取り入れたことで生徒の習熟度の向上につながった。
 - ・問題演習プリントなどを単元ごとに実施したことで重要語句をおさえ、授業内容の理解につながった。
 - ・ワークシートを毎時間活用して、必ず「なぜ、そうなるのか」を考えさせ、自分の考えと仲間の考えを共有する機会をもうけたことで自分の考えを広めることができた。
 - ・歴史、公民の社会的事象について深く考える機会を増やし、時事的な内容とリンクさせ説明したことでより身近に感じ、授業内容の理解が深まった。
 - ・公民の授業で「会社づくり」「模擬裁判」を実施したことでより実生活の結びついていることを理解し、学習意欲の向上につながった。

課題

上記の結果より、基礎的な知識や理解の向上を図るため、授業内の振り返りや復習をより充実させる。特に小テストや問題演習をする機会を増やす。また、振り返りを充実させ、自分の考えをまとめ、論述・発表する機会を増やす。